

※ のみにデータ入力下さい。

※ 平均工賃推移欄等については、向上計画（通期）入力用画面から入力下さい。

工賃向上計画書 参考様式

作成日： 令和 年 月 日

令和 3 年度 工賃向上計画書（通期）

事業所（施設）名	小田原第2アシスト				事業種別	就労継続B型事業		
平均工賃の推移	前々年度（令和 1 年度）実績				前年度（令和 2 年度）実績			
	期	上半期	下半期	通期	期	上半期	下半期	通期
	月額	13,451	14,082	13,763	月額	10,561	13,748	12,178
	時間額	163	171	167	時間額	157	177	174
平均工賃の目標	今年度（平成 3 年度）目標				令和 4 年度以降の目標			
	期	上半期	下半期	通期	期	R 4 年	R 5 年	R 6 年
	月額	17,357	17,357	17,357	月額	17,738	18,128	18,341
	時間額	211	211	211	時間額	215	219	223
前々年度と比較した 前年度の工賃支給状 況	支払総額		() 増加傾向 () 横ばい傾向 () 減少傾向					
	延べ工賃支払対象者数		() 増加傾向 () 横ばい傾向 () 減少傾向					
	延べ勤務時間数		() 増加傾向 () 横ばい傾向 () 減少傾向					
	平均	月額	() 増加傾向 () 横ばい傾向 () 減少傾向					
	工賃	時間額	() 増加傾向 () 横ばい傾向 () 減少傾向					
前年度の作業種目及 び収入実績	作業種目		前年度収入額	割合	傾向			
	自動車部品		2,439 千円	62 %	減少している			
	内職作業		1,511 千円	38 %	減少している			
			千円	%				
			千円	%				
			千円	%				
前年度に工賃向 上に効果上げた具 体的な事項	<ul style="list-style-type: none"> ・アシストと授産会計を切り離したため、昨年度に比べて収入額が大幅に減少。 ・内職作業では、国立印刷局の除草作業、小田原法人会の封入作業など、新規の請負作業が増えてきている。 ・4、5月は緊急事態宣言が発令され、時短（半日課）で対応していた。 							
工賃向上のため にクリアしなけれ ばならない課題事 項（複数回答可）	<ul style="list-style-type: none"> () 販売品に魅力がない () 販売品種が少ない () 販売先が限られている () 立地条件が悪い () 受注単価が安い () 多量の注文が受けられない () 他事業所とのネットワークがない () 職員の作業負荷増大 () 利用者の作業負荷増大 () 職員のコンセンサス () 利用者特性 () その他 () 							
優先的にクリ アしなれば ならない課題の 具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・アシストと作業種目を棲み分けし、新たな作業確保が急務。 ・外作業に行く請負作業が単価が良いので、外作業に適応できる人材育成が必要。（研修に参加する、知識を身につけ体力をつけるなど専門職の育成） ・自動車部品の受注を増やさず、手の空く時間を埋めながら新たな作業の模索が並行して行えるようにしていく。 							
今年度計画し ている改善策 （複数回答可）	<ul style="list-style-type: none"> () 品質の向上 () 販路開拓 () 新商品開発 () 他事業所とのネットワーク化 () 内部努力 () 作業種目の見直し () 職員の意識啓発 () 神奈川県工賃向上支援事業への積極的な参加 () その他 () 							
今年度計画している 改善策の具体的な 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・農業分野への作業請負の準備（シフト変更）する為に、畑を借りて実際に試みていく事で、新たな作業の可能性を見つけていく。 ※最初は、畑の維持から数品目の野菜栽培から。 段々と畑を増やしたり、出来る栽培品目を検討していく。 ・内職作業を増やしていく事で、作業量を自分たちで調整できるようにしていく事で、空き時間を作れるようにしていく。 							